

杉並
荻窪
で
創
る

杉並・荻窪で活動している荻窪祝祭管弦楽団が2026年4月に第20回となる定期演奏会でベートーヴェンの第九を演奏します。
私たちと杉並公会堂大ホールで一緒に歌える合唱団員を募集します。

第九を歌おう

合唱団員募集

指揮：後藤悠仁 合唱指揮：平野桂子

曲目：ベートーヴェン作曲 交響曲第9番 二短調 OP125『合唱付き』

公演日

2026年4月29日(水・祝) 13:30開演予定 杉並公会堂 大ホール

参加資格

- 杉並区在住・在勤・在学もしくは杉並区に関わりのある中学生以上の方
 - 合唱練習に3分の2以上参加できること
 - 2026年4月29日の公演および、オケ/ソリスト合わせに参加できること
- ※ その他、裏面の注意事項もあわせてご確認ください

申込み方法

右記のQRコードまたはURLアドレスページの合唱参加申し込みフォームからお申し込みください。 <http://www.ofo.tokyo/news/post-3931/>

募集期間

2024年11月9日～2025年6月30日(先着順)

参加費 (練習会場費、公演出演費を含みます) ※参加料等の返金はありません

12,000円 / 18歳未満は8,000円



募集予定

ソプラノ：30人 アルト：30人 テナー：20人 バス：20人

練習には指定の第九合唱譜面(カワイ出版 ベートーヴェン：交響曲第九番第四楽章“合唱”税込み550円)をご用意、またはご購入いただけます

練習の連絡事項や出欠席確認はアプリ等のグループウェアを使います
スマートホン、もしくはPC、タブレットを用いて下さい



ご自分のパートがわからない方も大歓迎! 初回練習のヴォイスチェックで決めさせていただきます

主催：荻窪祝祭管弦楽団 お問い合わせ：TEL 050-3134-5747 Email contact@ofo.tokyo URL www.ofo.tokyo

後援：杉並区、杉並区教育委員会、「クラシック音楽を楽しむ街・荻窪」の会(荻窪音楽祭)
杉並公会堂(株式会社京王設備サービス)、公益社団法人荻窪法人会



練習日程

練習時間は原則13:30-16:30

練習会場はおもに杉並区内の公共施設等になります

※詳細はエントリー後にご案内いたします

※練習日程は募集時のものです。変更の場合は、練習時および合唱団へのメール配信でお知らせします

2025年

11月16日(日)	12月7日(日) ※変更となる可能性があります
23日(日)	12月14日(日)

2026年

1月11日(日)	2月8日(日)	3月8日(日)	4月5日(日)
18日(日)★	15日(日)	15日(日)	12日(日)◆
25日(日)◆		22日(日)	26日(日)G.P.◆
			29日(水・祝)午前 ステージリハーサル 午後 公演本番

★1月18日はマエストロ(指揮者の後藤先生)の立会い練習になります

◆オケ合わせの時間は、練習会場確保の関係で、夜間コマ等に変動することがあります

合唱参加に関するその他注意事項

- リハーサルの遅刻や早退が多い方はご辞退いただく可能性があります
- 公演本番は暗譜での合唱となります
- 合唱団は杉並公会堂のP席の配置/合唱となります
- 出欠管理やコミュニケーションで、サークルスクエア (<https://www.c-sqr.net/>) を使用いたします
- 広報用写真やライブ配信等、その他会場利用時の名簿記帳等にて、お名前/肖像/写真/筆跡/経歴等を使用する場合があります

【指揮】

Yuji GOTO



©小谷野菜月

後藤悠仁

北海道妹背牛町出身。東京芸術大学を経て、1986年同大学院を卒業。1985年6月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、2009年まで首席奏者を務める。1993年、京都・北海道にてリサイタルを開催、好評を得る。2001年オペラシティを皮切りに、トッパンホールを経て、2004年より王子ホールにて毎年リサイタルを開催。2015年4月、日本フィルハーモニー交響楽団の常務理事に就任するとともに、ソロ活動を本格的に開始。ヴィオラ奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、各地で幅広い演奏活動を行っている。また、指揮者・トレーナーとしてもアマチュアオーケストラの指導など、精力的に活動している。

ヴィオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事、指揮を広上淳一氏に師事。

現在、東京音楽大学指揮科特別アドバイザーも務める。荻窪祝祭管弦楽団音楽監督。

後藤悠仁

【合唱指揮】

Keiko HIRANO



平野桂子

指揮を秋山和慶・増井信貴・川本統脩・Prof. Maksimilijan Cencic (元ウィーン国立歌劇場指揮者) 各氏、ドイツ語発音法をWalter Moore氏に師事。

岩手県久慈市文化会館初公演「ドン・パスカール」をNHK交響楽団他と共演。その後渡欧、Prayner Konservatorium Wienにて優秀者演奏会に選抜、飛び級、ディプロムを最高位取得。オーストリア・エーバーガッシング男声合唱団を指揮、シェーンブルン宮殿にてモーツァルト「レクイエム」に合唱指導及びオルガン奏者としてウィーン・フォルクス歌劇場ソリストと共演。渡欧中

イタリア・ブッセートにてオペラ「アイーダ」のアシスタント指揮としてスカラ座合唱団を率いる。またウィーン現地に於いて日本オーストリア友好150周年事業に参加。日本オペラ振興会にて2022年に新作オペラ「咲く」を指揮。文京区民オペラでは2018年より「愛の妙薬」「椿姫」「カルメン」「ラ・ボエーム」公演指揮。

Keiko Hirano

荻窪祝祭管弦楽団

荻窪祝祭管弦楽団は、2015年11月の第28回荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」をきっかけに誕生したアマチュアオーケストラ団体です。荻窪音楽祭への出演など年2回の自主公演のほか、地域とのテレワークオーケストラ企画なども実施しています。「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトとして、「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。